



詳しくはコチラ

能登半島地震を踏まえて 本市の防災対策は



Q 避難所の防寒対策が遅れているのでは。

A 今後、小・中学校への発電機の配備を計画的に進めていきたい。また、避難所を利用する際は、自助の取組みとしての防寒対策の必要性を市民に啓発していく。
Q 感震ブレーカーの普及を積極的に進めてはどうか。

A 有効性について周知していきたい。

Q 罹災証明書のスマートな発行のために、自己判定方式を取り入れてはどうか。

A 被害が軽微な場合は、写真で証明するなど、業務の効率化を図っていきたい。

Q 災害時に天童地区地下水利用対策協議会に加入する事業所から生活用水を提供していただけるが、事前に市民に周知しておく必要があるので。

A 災害時は、提供事業所も被災している可能性があるため、提供できることを確認した上で、速やかに周知していく。

Q 災害時支援計画及び災害廃棄物処理計画の策定状況は。

A 両計画とも既に策定した。実効性の高い計画になるよう、適時、見直していく。

